

## 嬉野市塩田津(佐賀県)

## (1) 保存地区の概要

地区名	嬉野市塩田津
選定年月日	平成17年12月27日
種別・面積	商家町 約12.8ヘクタール
特徴	塩田津は、長崎街道の宿場町と有明海の潮の満ち引きを利用した河口から約5kmに位置する川港として栄えた。大火の経験から、外壁を漆喰で塗り固めた「居蔵家(いぐらや)」と呼ばれる瓦葺き大壁造の町家が多く建てられた。また、川沿いには土蔵や座蔵が建ち並び、特産の塩田石を使った石造物、樹木等も合わせ地区固有の景観を形成している。江戸期以来の地割、水路も良く継承されている。



大正時代の塩田津

## (2) 保存地区のあゆみ

平成12年度	町並み保存について旧塩田町役場関係課と協議
平成13年度	対象地区への説明会 塩田地区に「町並み研究会」発足
平成14年度	伝統的建造物群保存対策調査事業開始
平成16年度	伝統的建造物群保存対策調査事業完了 対象地区へ調査報告会 地区同意説明意見交換会
平成17年度	第1回伝統的建造物群保存地区保存審議会 <b>重要伝統的建造物群保存地区選定</b> 嬉野市誕生(嬉野町と合併)
平成18年度	保存修理事業スタート 塩田津町並み保存会発足
平成26年度	「全国町並みゼミ鹿島・嬉野大会」開催
平成27年度	重伝建地区選定10周年記念大会開催 『塩田津』町並み保存のあゆみ」発行

# 嬉野市塩田津(佐賀県)

## (3) 保存地区の保存と整備

### ● 伝建修理・修景事業

平成18～令和2年度 修理45件(2カ年事業を含む)  
修景4件(新築含む)

令和3年度 修理2件

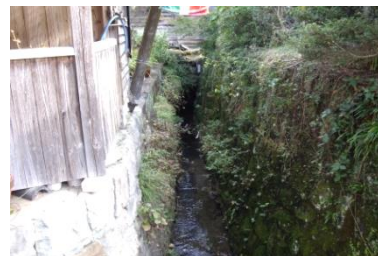
### ● 社会資本整備交付金(街なみ環境整備事業)

平成20年度～  
交流集会所整備工事  
公園整備工事  
防火水槽の設置  
消火栓の設置  
防火池の整備  
防災施設の整備  
道路美装化  
住宅修景補助 など

### ● 重要文化財保存修理事業

平成19～22年度 重文西岡家住宅 修理

## 修理事業の例



## 重要文化財(町並みの中心となる建造物)の修理



## 交流集会所の整備



## 防災施設の整備



## 防災池の整備



## 公園の整備と案内板設置

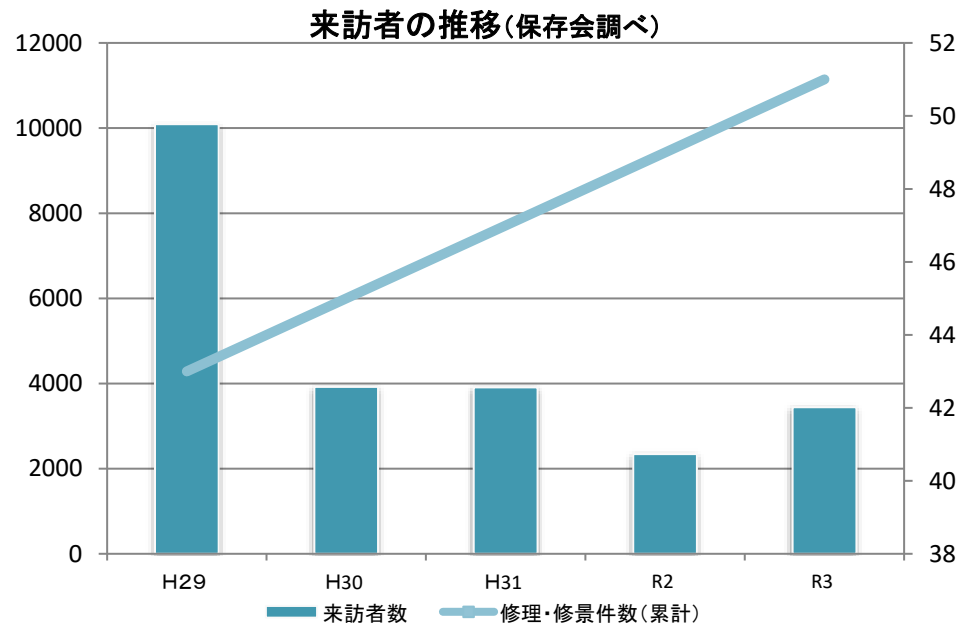


# 嬉野市塩田津(佐賀県)

## (3) 保存地区の活用とまちづくり

### ●活用について

- ・観光の場として(※H30年度～は水害等で落ち込むが、コロナ禍でも継続的な来客があり、町歩きの強みが示された)
- ・地域学習活動の支援による郷土愛の育成
- ・イベントの企画・実施による地域活性化
- ・伝統行事と連携したイベントの開催
- ・メディア(雑誌、新聞等)への情報提供
- ・大学や専門家との連携やフォーラムの開催
- ・伝建やまちづくりに関する視察の増加 など



まちなみガイド



保存会の活動(空き店舗活用部会)



伝統家屋を利用したイベント(絵本の読み聞かせ、朝市)



フォーラムの開催



修理家屋の見学会



地元小中学校の地域学習活動(まちなみ見学、学習発表会)

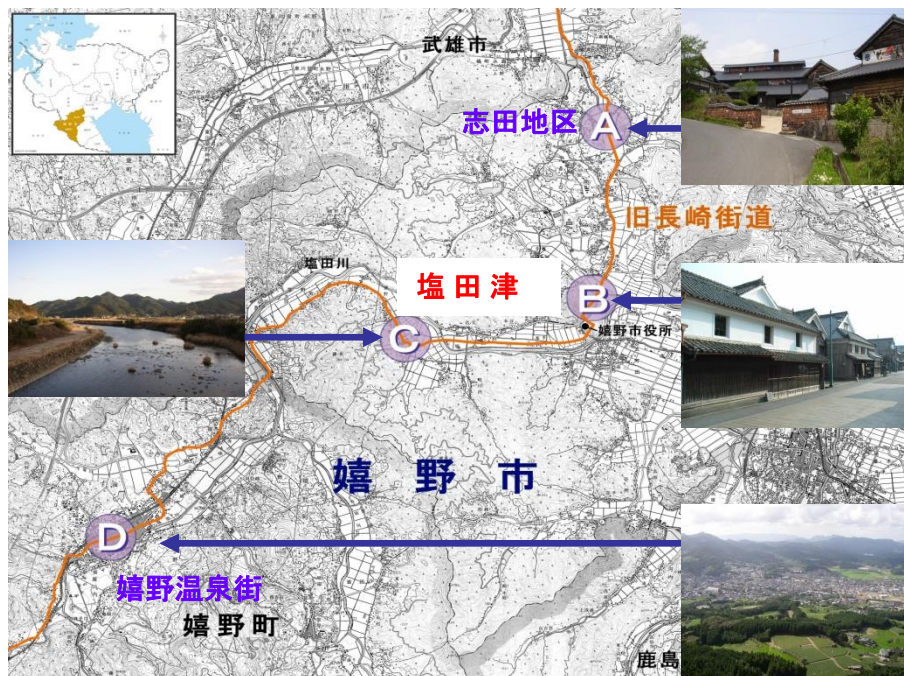


## 嬉野市塩田津(佐賀県)

## (3) 保存地区の活用とまちづくり

## ●まちづくりについて

- ・イベント等での活用による出店者・参加者の増加
- ・観光客の増加およびそれに伴う保存会会員の増加
- ・伝統家屋を活用したイベントの恒常化
- ・空き家の活用と新たな活用方法の創出
- ・伝統的技術(石工・大工・左官など)の継承と活発化
- ・温泉街、焼物町などと連携した新たな観光ルートの創出
- ・イベント等における周辺市町との連携 など



## (4) 住民等の取組

## ●保存会の活動

保存会では、各部会に分かれて活動を行っています。  
以下、代表的な部会と活動をご紹介します。

・空き店舗活用部会	店舗呼び込み、イベントでの活用など
・朝市部会	毎週日曜日に朝市を開催、地元生産者の活発化を支援する
・子ども育成部会	地元の子どもたちとともに環境学習やボランティアを行なう
・まちなみガイド部会	来訪者や観光客にガイドを行なう。
・おもてなし部会	お茶の振舞いや来訪者の応対 など

## ●住民の声

令和2年度は、コロナ禍の影響もあり訪問者数は前年度より落ち込んだものの、令和3年度はコロナ禍前に近い訪問者数となり、また、店舗開店や相談も増えています。これは、大きなイベントが難しい中でも、保存会の皆様がフル体制で対応して頂いた結果です。保存会だけでなく、地域住民、子どもたちを巻き込んでの活発な活動がこれからの塩田津を盛り上げてくれると確信しております。(塩田津町並み保存会理事長)